

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

企業スローガン

美しい生活がいい。（Amenity & Beauty Company）ライフスタイル提案型企業として日本の消費生活を高めることに貢献

売上高
10,000百万円営業利益
10百万円経常利益
50百万円1株当たり配当
30円

② 中長期の経営戦略

1. 高採算事業へのリソース集中

事業ポートフォリオの見直しを断行し、営業利益の黒字化達成に向けて単年計画で迅速な意思決定と現実的・具体的なアクションを実行

3. アパレル事業強化

OEM事業の体質強化とメンズアパレル自社ブランド売場のスクラップ&ビルドにより採算性を向上させ黒字化を目指す

2. 和装事業改革

小売領域や加工サービスの売上拡大を図り、催事中心の呉服卸業態から脱却し、ビジネスモデルを改革して和文化の継承と拡張に注力

4. ユニフォーム事業の独自ポジション確立

多様化するニーズへの柔軟な対応と高機能・環境対応製品の展開により高付加価値化を実現し、業界内での独自ポジション構築

③ 対処すべき課題

① 事業構造改革の急務

- ・ダイレクト販売拡大の遅れとTV通販の不振により2期連続営業損失を計上した状況から脱却が必要
- ・不安定な国際情勢、米国の関税政策、為替相場の変動等の予断を許さない経営環境への対応

② 営業基盤の早期確立

- ・ホームファニッシング事業の直営店出店計画が想定を下回ったため事業戦略の見直しが必要
- ・2025年4月のユニフォーム事業部外注加工先火災による生産計画への影響への対処
- ・営業部門全体での黒字化と建物賃貸業の収益安定化を並行して実現

③ サステナビリティへの対応

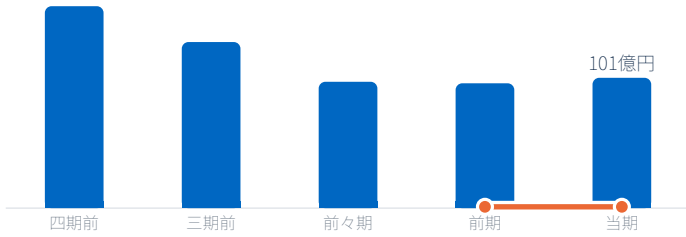
- ・経営理念と環境方針に基づくESG対応とマテリアリティの具体化を推進し企業価値の向上へ繋げる

面接で使えるポイント

- ・卸売業から小売・サービスへの事業転換を図るライフスタイル提案型企業。和装・洋装・ユニフォーム・健康生活など多角事業展開
- ・2期連続営業損失から事業ポートフォリオ見直しで黒字化を目指す改革体制。営業利益黒字化と配当30円の継続が目標
- ・経営理念「商人魂とフロンティア精神」のもと、和文化の継承と流通革新を同時に推進する唯一の業界企業として成長を図る

証券コード 8025

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
101億円営業利益率
0.2%財務健康度
14点 / 100点

将来性 雨 / 就活偏差値 35.8（当サイト算出の参考指標）

平均年収
575万円
卸売業内 211位/282社平均年齢
46.1歳
卸売業内 49位/283社平均勤続
19.1年
卸売業内 17位/282社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

要するに
株式会社ツカモトコーポレーション 事業要約
...

主力事業・セグメント

- ・EuropeanStyle 50.9%
- ・ヘルス・Life 25.7%
- ・リースのBuilding 9.8%

強み・特徴（公開データから）

- ・平均勤続19.1年と定着率が高い

※要約はAI生成のため誤りを含む可能性があります

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は...）

直近ニュース十一言

参考: ツカモトコーポレーション[8025]: 業績予想の修正に関する

